

令和3年度科学研究費助成事業「新学術領域研究（研究領域提案型）」に係る事後評価結果

領域番号	4802	領域略称名	「個性」創発脳
研究領域名	多様な「個性」を創発する脳システムの統合的理解		
領域代表者名 (所属等)	大隅 典子 東北大学・医学系研究科・教授		

(評価結果)

A (研究領域の設定目的に照らして、期待どおりの成果があった)

(評価結果の所見)

本研究領域は、人間の「個性」がどのように創発するのかというチャレンジングなテーマについて、ヒトと動物に共通した「個性」の神経基盤を明らかにすることを念頭に、自然科学及び人文科学の双方から新たな学術分野を切り開くことを目指した研究である。進化の過程におけるゲノムの変異、動物モデルを用いた環境曝露、脳活動計測による言語習得能といった様々な視点・解析法により、それらと個性との関連性を明らかにし、また個性の測定や予測に関連する新たな測定・解析方法を開発するなど、ハイインパクトジャーナルでの発表を含めた実に多くの研究成果を達成した。また技術講習会や若手の会、国際シンポジウムなどの積極的な開催による研究者間の技術交流及び若手育成にも積極的に取り組んだこと、さらには市民公開講座や関連書籍の出版、政策提言といった社会貢献に結実したことも評価に値する。最も重要な点は、「個性」という非常に難しいテーマに対し、多様な学術分野間で協働することによってこれを学術分野の一つにまとめる努力を行い、新たなコミュニティを確立した点であろう。

本研究領域が今後も多くの研究者により発展することが期待されると同時に、本研究領域により確立されたデータシェアリングプラットフォームが今後も発展的に展開・運用されることを期待する。